

# 令和5年度 群馬県の決算をお知らせします 一般会計決算



問い合わせ先 県庁財政課

☎027-226-2098

※詳しくはHPからご覧ください



5年度の決算規模は、新型コロナウイルス感染症関連経費の減少などにより歳入・歳出とも前年度を下回りました。

## 歳入 総額 8,257億円

前年度に比べて785億円(8.7%)減少しました。これは国庫支出金が、新型コロナウイルス感染症関連経費の減により947億円(44.8%)減少したことなどによるものです。

県税収入は、法人の事業税において企業業績が好調だったことなどにより91億円(3.5%)増加し、過去最高となりました。

## 歳出 総額 8,095億円

前年度に比べて497億円(5.8%)減少しました。これは普通建設事業費が34億円(3.2%)増加する一方、新型コロナウイルス感染症関連経費の減により、補助費等が361億円(11.7%)減少したことなどによるものです。人件費は定年引き上げに伴う退職手当の減などにより122億円(5.7%)減少しました。

## 県債残高

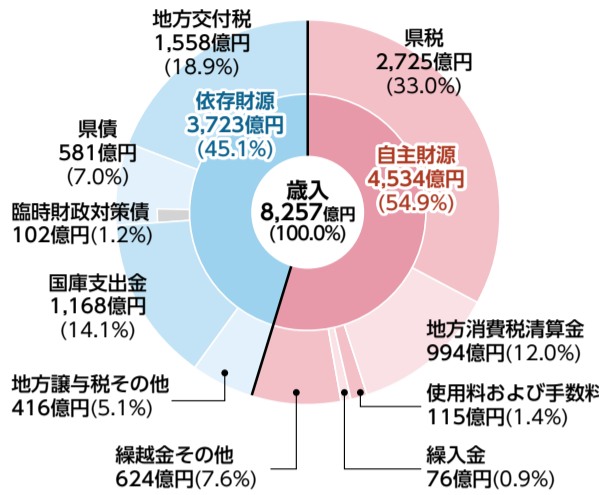
県の借金である県債の年度末残高は、前年度に比べて341億円(2.6%)減少しました。

## 積立基金残高

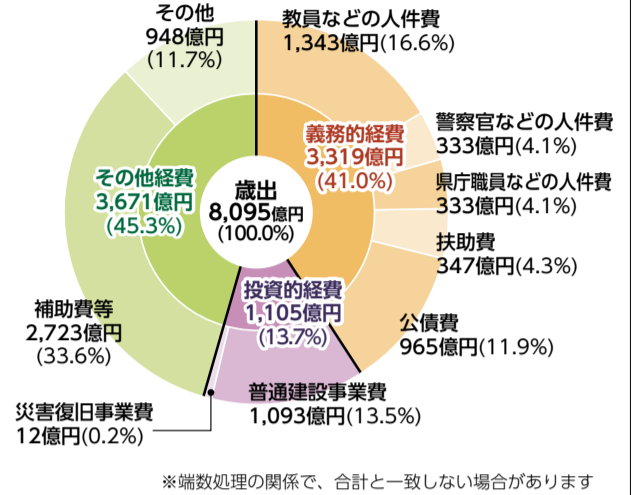
県が自由に使える貯金に当たる積立基金(財政調整基金)の年度末残高は、前年度に比べて275億円(42.5%)増加し920億円となりました。

このうち6年度当初予算の財源として574

## 歳入総額 8,257億円



## 歳出総額 8,095億円



※端数処理の関係で、合計と一致しない場合があります

地方消費税…最終消費地に地方消費税の税収を帰属させるため、都道府県の間で清算を行うもの  
地方譲与税…国税として集められ、国から県に譲渡されるお金  
国庫支出金…使い道を決めて、国から支払われるお金  
臨時財政…地方交付税の不足分の一部を、いったん県で借金をして賄っておくために発行する県債  
地方交付税…いったん国が税として集め、その一定割合が地方公共団体に配分されるお金

義務的経費…任意に削減することが困難な経費  
投資的経費…将来にわたり使用される施設などの建設費  
扶助費…生活保護費や児童手当など、住民福祉を支えるための経費  
公債費…これまでに借り入れた県債の返済金と利子  
補助費等…負担金、補助金など、県から市町村や民間に対して交付される経費

## 決算の概要

(単位：億円)

	5年度	4年度	前年度比 (%)
歳入総額 A	8,257	9,042	△ 8.7
歳出総額 B	8,095	8,592	△ 5.8
歳入歳出差引 C = A - B	162	450	△ 64.0
翌年度に支払うことが決まっているもの D	69	143	△ 51.5
実質収支 E = C - D	93	307	△ 69.8
国へ返還予定のコロナ関連国庫支出金除き	65	125	△ 48.2
積立基金残高	920	646	42.5
県債残高	12,554	12,895	△ 2.6
臨時財政対策債	5,346	5,593	△ 4.4
臨時財政対策債以外の県債	7,207	7,302	△ 1.3

※表示単位未満を四捨五入しているため、前年度比が一致しないものがあります

## 中期財政見通し

少子高齢化に伴う社会保障関係費の増加など、地方財政を巡る環境は厳しさを増しています。こうした中で中・長期的な視点を持ち、持続可能な財政運営を行っていく必要があります。

そのため、県では中期財政見通しを作成し、現在の状態が継続した場合に、今後の県の財政がどうなるのかを推計しました。

### 今後の財源不足の推計

社会保障関係費の増加などにより、7年度以降も大幅な財源不足が見込まれます。今後、財源不足解消のために積立基金を取り崩した場合、残高は枯渇し、大規模な災害が起きた場合などに対応しきれなくなります。

### 積立基金の残高の推移

積立基金の残高は、5年度末は920億円を確保でき過去最高の水準となりました。今回の推計では、前回推計より長い、9年度まで基金残高を確保できる見通しです。

### 県債残高の推計

基金残高を確保できていることで、足りない財源を埋めるための県債の発行を抑制することができおり、前回の推計よりも県債残高は減少していく見込みです。

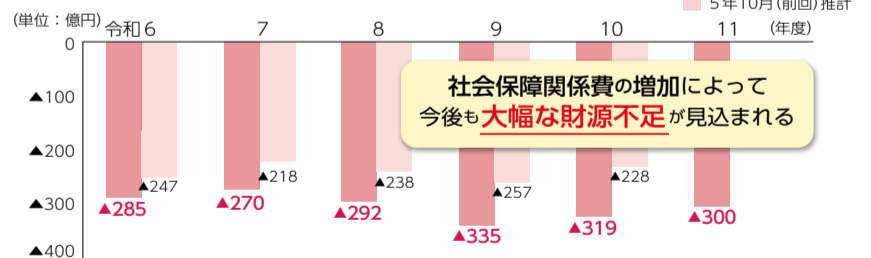
### 今後の対応

今後も社会保障関係費は増加していく見込みであり、加えて、多様化する行政需要にも対応していく必要があります。このまま財源不足が続けば基金残高が減少していく傾向自体は変わりません。財源不足の解消や基金残高の安定的な確保に向け、引き続き行財政改革に取り組む必要があります。

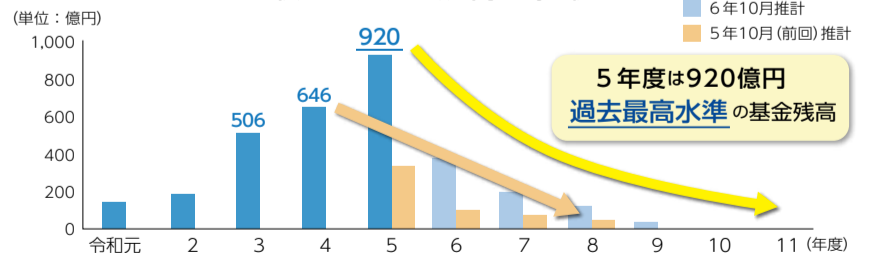
【推計の考え方】…税収の水準や制度、県の判断で決定できる歳出(裁量的経費)の規模などが現在の水準で推移したものと仮定して推計

## 群馬県中期財政見通し

### 【財源不足の推計】



### 【積立基金の残高の推移】



### 【県債残高の推移】

